

焼却設備 処理プロセス

STEP 1

廃棄物をトラックごと計量

フラットな「埋め込み型」タイプで、最大約50tまで計量が可能です。搬入時と搬入後に計量することで、廃棄物の重量を測定します。



STEP 2

屋内貯留ピットへ搬入

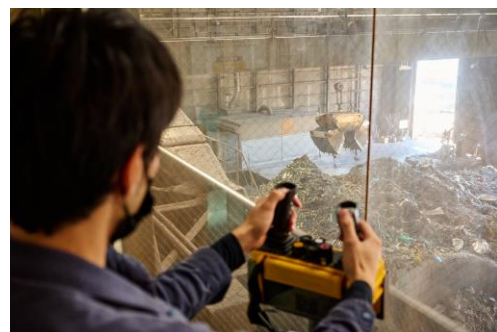
指定されたピット番号に廃棄物を搬入します。当社のピットは、西日本最大級の約7,000㎡の受入能力を誇り、大量の廃棄物に対応しています。



STEP 3

クレーンで焼却炉に投入

ピット内では、天井クレーン2基で、搬入された廃棄物を焼却炉へ投入します。



特殊廃棄物投入装置



試薬や反応性が高いもの、またドラム破砕機での処理が難しい廃棄物などは焼却炉に直接投入することで火災・爆発を防ぎ、安全に処理することができます。



STEP 4

焼却炉で燃焼処理

1炉あたり186.9トン/24Hの処理能力の回転式ストーカー炉を2炉保有しています。廃棄物は、約3時間・850℃前後で焼却処理していきます。

